

KEEPER MAN

PL保険加入済
(保証期間1年)

キーパーマン

ご使用前に必ずお読みの上、正しくお使いください。また、読んだ後も保管し必要に応じてお読みください。

⚠ 危険

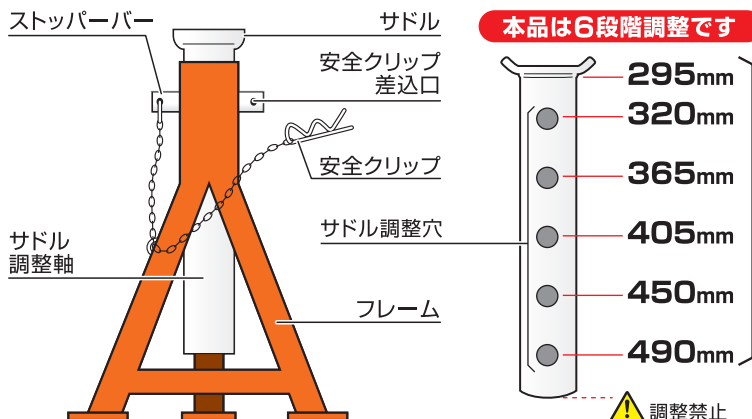
- 各自動車メーカーが指定する車体保持ポイント以外では支持しないでください。
※車体保持ポイントについては車種によって異なりますので自動車に添付のマニュアルなどで事前に確認してください。
- 本製品を自動車に設置後、2～5分程度様子を見て、安全状態を確認してから作業にかかるようにしてください。
- 設置前にジャッキスタンド本体に変形・破損箇所などが無いことを確認してから使用してください。
- 必ずストッパーバーに安全クリップを差し込んで使用してください。

⚠ 警告

- 本製品の高さ調整は、必ず1セット2脚を同じ高さに調節してから使用してください。
- 傾斜地や軟弱な場所、および平坦でない場所では使用しないでください。
- 本製品の能力(2脚で3トン)以上の負荷で使用しないでください。
- 荷物や人を乗せたままで作業しないでください。
- 自動車のエンジンをかけたままで使用しないでください。
- 作業は自動車のサイドブレーキをかけ、シフトはロー(A/T車は【P】パーキング)の位置で行ってください。
- 保持する際は必ずタイヤストッパーなどの車輪止めを使用してください。

各部の名称と使い方

1. サドルを引き上げ、フレームの穴とサドル調整穴が重なる位置でストッパーバーを差し込み貫通させます。ジャッキスタンドの高さ調整は4段階です。反対側に出ているストッパーバーの安全クリップ差込口に安全クリップを差し込み、ストッパーバーが抜けなことを確認してください。(サドル下面で使用される場合は、ストッパーバーを差し込む必要はありません。)



▶▶ 指定位置

⚠ 危険

サドル下面、及びサドル調整穴以外ではサドルを固定することはできません。重大な事故の原因になりますので、絶対に指定位置以外に調整して使用しないでください。

2. ジャッキアップした車体の荷重がジャッキスタンドのサドルの中心にかかるように十分確認しながら徐々にジャッキダウンしてください。
3. ジャッキスタンドに車体の荷重が確実にかかっているか、全体がぐらついていないか、十分に安全を確かめてから、作業を行ってください。

関連商品 (別売)

No.1350 ジャッキアップ用 アダプター



別売のジャッキアップ用アダプターを使用することによって、パンタグラフジャッキ用ジャッキポイントで車体を保持することができます。

- 本体サイズ: φ60×54mm
- 質量: 365g
- アダプター部高さ: 38mm
- 溝幅: 13mm
- 溝深さ: 22mm
- 付属品: スナップピン

※キーパーマンで使用する際は、スナップピンは使用しません。

仕様

最大荷重	3.0トン(2脚使用時)
サドル高さ	295～490mm
本体サイズ	230(L)×255(W)×305(H)mm
質量	2.8kg(1脚)

※改良のため、予告なく仕様および外観を変更することがあります。
※本製品は日本で企画・開発し、中国で製造しています。

大橋産業株式会社

〒570-0033

大阪府守口市大宮通3丁目1番14号

TEL (06)6996-2631(代) 大阪本社 東京支社

URL <http://www.bal-ohashi.com>

MADE IN CHINA